



ROTARY INTERNATIONAL

DISTRICT 2760

GOVERNOR'S MONTHLY LETTER

1992～'93年度、国際ロータリーのテーマ



まことの幸福は人助けから
Real Happiness is Helping Others



名古屋第二分区 I.M. で挨拶するガバナー

R.I.会長／クリフォード L.ダクターマン R.I.理事／松本卓臣

ガバナー月信 1992.11

NOVEMBER No.6

国際ロータリー第2760地区

1992～'93ガバナー **神 戸 政 治**

事務所 〒460 名古屋市中区栄五丁目24番33号 フルエング株内
TEL (052) 241-0230 FAX (052) 241-0275

ロータリー財団月間・環境保全デー



ガバナーメッセージ

ガバナー 神戸 政治

ロータリー財団月間をむかえて

この75年間に、ロータリー財団は信じられないような発展をしてまいりました。しかしクレム・レノフ元 R. I. 会長の言葉をここで思い出してください。「私達は過去の頂きの上に立っておりますが、これは将来の麓にすぎません。」財団月間をむかえるに当り、皆様に強調したい言葉であります。

「ロータリー財団は大変よく守られた秘密組織」というようなことがロータリアンの間ですらいわれていたこともありました。ロータリー財団に関する一般大衆の認識は、数年前まで皆無の状態であり、ロータリアンの中でさえロータリー財団について簡単に説明できない人がいたというのが実情であります。

私達のロータリー財団に対する支援が、数多くの財団の業績として毎年全世界にその成果を発揮しています。

教育的プログラム・人道的プログラムなど、財団があまりにも多く奉仕をするため、財団が何かをするについて説明するのが困難なこともあります。私達がしようとしていることは、総ての人々との親睦を通じ世界平和をもたらすことであり、それだけであります。

私達が知り合いを広める努力をして一人の友を得ることは、一人の敵が減るという平和確立への試みであります。

人類愛の名の下に、援助の手を差しのべるということは深い友情のしるしであり、友を捜す人の奉仕であります。

財団のプログラムをよく勉強していただき、平和を熱望する努力と奉仕感にあふれた人間性を発揮されますよう切にお願い申し上げます。

地球再生

環境破壊が進む地球。その地球を再生するための夢のテクノロジーについて、最近の書籍より4件紹介します。二酸化炭素対策・オゾン層破壊防止・酸性雨対策・砂漠緑化・森林保護・新エネルギー・水質浄化技術・ごみ対

策・リサイクルそして地球監視など、グリーンプラネット再生をめざして私共は一層努力しなくてはならないと考えます。

(1) 現在、地球上の陸地の約30%は砂漠或は半砂漠である。アフリカのよう刻々と砂漠化が進行している地域もあり、21世紀には深刻な食糧不足が予測されているが、この不毛の砂漠を緑化し農地や荒廃した熱帯林の回復をめざしたさまざまな構想がある。

砂漠に巨大な湖を作り、湖水は海水を利用し、人工湖と人工湖の間は水の道(水路)で結ぶ。人工湖により砂漠の気候がおだやかになり、湖での養殖からタンパク源の確保ができる。(デザートアクアネット構想—清水建設)

(2) オゾン層をこれ以上破壊しないために、フロンを構成する塩素原子のいくつかを水素原子に置きかえた代替フロンに移行することが考えられるが、既に大気中に放出された大量のフロンを回収することは困難であるので、破壊されたオゾン層にオゾンを補給し、人工的に修復する案が登場してきた。オゾン発生装置を積んだ飛行機などによって、大気という巨大なシステムを修復するオゾン層修復プロジェクト。

(3) 産業革命以来、われわれ人類は、化石燃料を消費してエネルギーを得て来た。化石燃料は有限の資源である一方、その燃焼過程で大量に放出されるCO₂が問題となってきた。

このため環境に負荷を与えない自然エネルギーが注目されるようになった(太陽の熱や光・風力・地熱など)。熱帯の海洋で生じる上昇気流を利用した風力発電装置の構想である。これは地球の対流圏が、太陽熱を風力に変換する熱機関というマクロの発想である。地球上における風力の総量は数兆キロワットともいわれる。地球と太陽と大気が存在する限りつきることのない風力は、未来のエネルギー源である。(上昇気流型風力発電装置)

(4) 大気中のCO₂やメタンガスなどの濃度は近年上昇の一途をたどっています。

温室効果に対して、CO₂はその半分を占めており排出量(炭素換算)は毎年約85億トンにのぼる。

しかし、大気中のCO₂濃度の増加率をみると、人類の排出量の約半分ほどにしかなっていない。このことは排出されたCO₂の総てが大気中に残留しているわけではなく、大気中から海へ吸収されているためと考えられる。

CO₂を分離回収し深海のくぼみに貯め、炭酸カルシウムが堆積した海底で中和反応させてCO₂を一時的にストックすることが考えられている。

海洋生体系や海洋におけるCO₂循環などについて基礎的な研究が不可欠であるが、CO₂を深海底に貯留して地球温暖化防止を計る。

ロータリー財団月間

ロータリー財団月間にあたって



地区ロータリー財団委員会
委員長 星野 充

(11月15日はどういう日か)

今月はロータリー財団月間です。昔は11月15日が財団記念日でしたが、1964年から11月15日を含む週が財団週間に、そして1984年から11月を財団月間と呼ばれるようになりました。

ところで、財団記念日といわれた11月15日はロータリーにとってどういう意義をもつ日でしょうか？ 実は「全く意義のない日、です。ロータリーは哲学であるとも言われるのに意外の感をもたれません。

(100ドル寄付のお願いについて)

地区の各位には日頃財団活動に格別のご協力をたまわっていますことに深謝いたします。年度初めに過年度からの惰性もあって「100ドル寄付」をお願いしましたところ、お陰をもって着々その成果を得ております。多大のご援助に厚くお礼申しあげます。寄付金額の明示は誠に忸怩たる思いですが、ロータリーという巨大集団運営面からはこうした目標設定もやむをえないものとロータリー精神に免じてお許しを願う次第です。

(奨学生選考について)

ことし6月、1993～94年度ロータリー財団奨学生選考に際しては、各クラブの強力な

堀り起こしにより49名という過去最多の申請をうけ、うち26名の人物、学力、ロータリー理解度など極めて優秀な候補者を選ぶことができましたので、必ずや国際親善の実をあげるであろうことを疑いません。

(新しいシェアシステムについて)

本年度より実質的に運営に入る「シェアシステム」のあらましをご説明します。

- ① 従前は、各地区からの寄付金を R. I. 財団管理委員会が受入れ、その裁量で奨学金などのプログラムに資金を配分していましたが、
- ② 新しく、各地区からの寄付金は一旦 R. I. が受入れ、その60%が地区財団活動資金として地区へバックされ、一定プログラムを前提に地区の自由裁量に任せることとし、40%は国際財団活動資金として R. I. 財団管理委員会にキープし、一定プログラムを前提に資金配分されることになりました。
- ③ シェアシステムは4連年制で次のとおり。

第1年度（加納 P G 年度）

6月末に一般寄付額を集計 A

第2年度（神戸 G 年度）

11月に R. I. 財団管理委員会より

- ① $A \times 60\%$ 額の指示と
- ② 選択すべきプログラムを接手。

神戸 G、宮地 G N、G N N、星野ロータリー財団委員長が、地区会員の意向を汲んで協議し、1月に R. I. へ選択したプログラムを提出。選択プログラムの変更は6月末までに。

第3年度（宮地 G N 年度）

実施に向かって研究、準備。

第4年度（G N N 年度）

選択決定したプログラムの実施。

ロータリー財団寄付と 奨学生推薦のお願い



地区財団奨学金(小)委員会
委員長 小出 忠孝

毎年11月はロータリー財団月間である。R財団の中で最も重要なプログラムであるR財団奨学金は、世界で最大の規模の国際的な奨学金事業で、1947年開設以来世界126ヶ国の23,000名以上の人に授与されている。この奨学金の目標は、次の世代を担う優秀な若人に外国滞在の経験を与え、例え言語・習慣・宗教その他が異なっても、人間の心底には尊意と友愛があることを体験させ、彼等に国際理解と親善、世界平和の実現を託そうという遠大な計画思考にある。その点R財団奨学生は学術・研究に励むと同時に、民間の「親善使節」として、自国と留学国との両国間の理解と、友情のかけ橋として奉仕することに、大きな特徴をもっている。

本年度、神戸ガバナーは「R財団創立75周年の記念すべき年に相応しい財団寄付を」と要請されている。R財団月間に当り、皆様にはガバナーのこの主旨をよく理解され、21世紀の日本を背負って立つ優秀な若人の育成のため、R財団寄付運動の推進と共に、優秀な奨学生の推薦に今迄以上のご支援をお願いする次第である。

財団学友とロータリアンは 積極的に連絡を取り続けて！



地区財団学友会(小)委員会
委員長 矢島 茂

ほとんどの財団学友は、何らかのやり方で国際親善使節としての役割を引き続き実践して行きたいと望んでいます。

元奨学生、元G S E参加者、ロータリー・ボランティアの皆さんは、すべてロータリー財団の学友 (Foundation Alumni) であり、当地区には1958年度以来150名の学友がいらっしゃいます。そしてこれらの学友は、ロータリー財団の顕著な支持者であり、最も優れた人材源であります。

ロータリアンの皆さん！ どうぞ貴クラブ推薦の学友を今一度確認され、積極的に連絡を取り続けていただき、彼らをロータリー財団の使命である世界理解と平和を促進するために関与させるようご尽力ください。

1992～'93年度版 公式名簿の郵送

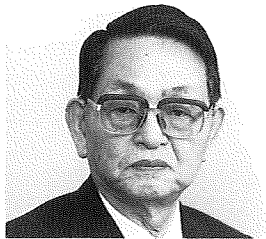
本年度の公式名簿 (M13-007-E N) の無料贈呈版は、6月下旬に現任ガバナーおよびクラブ幹事の全員宛に郵送されました。

なお、名簿 (英語のみ) の余部は皆さんの地域に奉仕業務を行う支局を通じて入手することができます。

価格は1部U S \$9.00です。

環境保全デー（11月1日）

地球環境保全とロータリアン



環境保全コーディネーター
パストガバナー 奥谷 博俊

わが国は戦後の産業復興と高度経済成長により経済的に豊かな国づくりに成功したが、その反面では多くの歪みを生じ、その例として環境破壊による健康障害があります。住民では呼吸器疾病（公害病）、職場では塵肺症（職業病）があり、これらの疾病による損失額は数兆円ともいわれています。R. I. が現在挑戦しているポリオ撲滅の建設的予防的投資額約450億円に比べ、環境破壊による損失は余りにも大きいことが理解されます。

このような局所汚染の環境破壊から、今や地球環境破壊が大問題となっています。われらの天体地球が急速にその自然の破壊が進み、このような状態が更に続けば人類生物の生存さえも危ぶまれています。さらに今後の途上国の爆発的人口増加、飢餓と最低生活を確保するための経済発展等を考えれば環境破壊は一層深刻になると予測されます。

炭酸ガスの増加に伴う温暖化を始め、フロンガスによるオゾン層の破壊、気象異変による砂漠化、洪水、伐採等による森林破壊、動植物の被害等、地球の生態系が破壊され、全人類、生物にとって環境破壊は最大、最重要の課題であります。

かけがえのない地球を子々孫々に残すため、今こそ環境保全が如何に重要であるかを認識し、その対応に尽力することが私達の務めであります。わが国は国際的には経済大国、債権大国であり、国内的には公害大国の経験があり環境対策には優れた科学技術の先駆者であります。また生活大国5ヶ年計画も発表されており、その際、国際的にも、国内的にも、環境保全と人間生活の真の充実に努力を傾むべきと考えます。

先日開催された地球サミットでは、世界環境憲法、緊急行動計画が発表され、わが国でも環境基本法が制定され、行政、企業、住民の役割分担が明らかにされ、それぞれその責務を果たすことになると思います。

コースター元会長の提案した地球環境保全プログラムも3年目を迎え、本年度は実施活動の年であります。環境保全のための植樹、緑化等快適地域環境の整備、省エネルギー、省資源、リサイクル運動は地域の指導的立場にあるロータリアンの当然行う行動で、さらに進んで住民と共に行動することが要望されます。また、職業人として継続可能な経済の発展、開発行為には地球環境の現状に正しい知識を持った行動規範である職業奉仕を期待したいと思います。アクトや一般青少年を対象とした活動や世界社会奉仕の在り方についても環境保全を考慮した奉仕活動が存在すると思います。

私は本年を地球環境保全元年と考えており、来世紀に向うロータリーの活動として、環境保全の為の奉仕は最重要なものの一つであると期待しています。

（RI Preserve Planet Earth Force Member）

感 胸 保 善



地区環境保全委員会

委員長 長谷川 淳一

一口に環境保全といっても、グローバルな考えが先立ってしまうようですが、それはそれとして、私達の身の回りでは何をなすべきかが大切なのです。もっと申しあげれば、私達がいかに我侷を少しでも我慢することができると言うことではありませんか。

例えばお買物袋を持参し、ポリ袋ポリ容器を無用にできますか。暑さの中あるいは雨の日、傘を差して自転車でお買物はいかがですか。人の生活は全ての面で、別の形態、別の考え方、方法などと深くかかわり合っているので即刻自分達の都合の良い方法論に転嫁されます。自転車で事故に遭ったらどうするか。無包装の商品の持ち歩きは誤解を招く、冷房が無ければ幼児や老人の健康に良くないとか。数えればキリがありません。でもそれは我侷の理屈であって、これを転換しなければ私達の将来は、必然的に我慢を強いられる状況になるかも知れません。

ゴミの減量とリサイクルの問題、省資源、省エネルギー問題など、一般の生活にお互いに深くかかわり合っています。最近流行の紙オムツと何回も洗濯機にかけ使用できる布オムツについて考えてみましょう。紙オムツ使用で出るゴミ（可燃）とその資源（木材）の

量が、果して、布オムツ使用で失われる電気量、水道料、洗剤などと、いかにして比較しますか。

要は、皆さんが少しでも我慢して、使う量を減ずることが、出るゴミの量を減らすことになるのです。

量より質の良い生活大国でありたいと思います。

ロータリー・ボランティア活動の 名称が変わりました。

新年度は、ロータリー・ボランティア活動プログラムに重要な変更をもたらしましたがそれは R. I. 理事会により承認され、ロータリー・ボランティア・プログラムはロータリーにおけるボランティア活動の唯一のプログラムとなりました。

7月1日付をもち、このプログラムの名称はロータリー・ボランティアと改称されました。ロータリー財団管理委員会もまた、この決議に基づき、財団のボランティアへの資金支給活動の名称をロータリー・ボランティア補助金と改称しました。

このような包括的変更により、ロータリー・ボランティア・プログラムは、ロータリーの奉仕の第二部門の下に設置されることになりました。ガバナーやクラブ会長は、地区およびクラブ・レベルにおける職業奉仕委員会の一部として、ロータリー・ボランティア小委員会を任命するよう奨励されています。

公式訪問だより

◎本年度は各クラブ“会長の目標”を要約して報告いたします。



岩倉 RC

'92年9月8日(火)

会長 関戸昭光

幹事 中村賢三

会員数 43名

——会長の目標——

- (1)会員増強10%以上。
- (2)楽しいクラブ作り。
- (3)姉妹クラブとの交流を深める。
- (4)ロータリー財団・米山記念奨学会への寄与を高めたい。



岡崎 RC

'92年9月9日(水)

会長 松原利幸

幹事 岩附辰治

会員数 114名

——会長の目標——

- (1)R. I. 会長テーマの推進。
- (2)三河第一分区の I. M. の成功。
- (3)「和やかにして風格のあるクラブ」の伝統を継承。



豊田 RC

'92年9月10日(木)

会長 宇井寛一

幹事 藤井伸三

会員数 97名

——会長の目標——

- (1)インターアクト協議会のホスト。
- (2)バランスのとれたプログラムの推進



安城 RC

'92年9月11日(金)

会長 原田慶三郎

幹事 都築征成

会員数 83名

——会長の目標——

- (1)バランスのとれたプログラムの推進
- (2)新クラブ結成への調査。
- (3)創立35周年の祝。



奥三河 RC

'92年9月12日(土)

会長 近藤寛二郎

幹事 鈴木保男

会員数 44名

——会長の目標——

- 出席することによって親睦の和を広げよう。
- (1)原点に帰って出席率向上。
- (2)それによって会員の親睦向上。
- (3)親睦によって和(輪)を広げよう。



豊田-西 RC

'92年9月14日(月)

会長 杉浦保明

幹事 石川康郎

会員数 99名

——会長の目標——

- (1)委員会相互の協調。
- (2)他クラブおよび地域社会とのよりよい関係。
- (3)諸団体への適切な協力活動。
- (4)優雅な心を養う例会づくり。
- (5)5名増強。



名古屋-南 RC

'92年9月16日(水)

会長 加藤 茂

幹事 長苗克彦

会員数 129名

——会長の目標——

- (1)ロータリーの原点に戻り、ロータリーの綱領の推進。
- (2)質の高い、若い会員の増強。
- (3)ロータリー情報の強化。



名古屋-瑞穂 RC

'92年9月17日(木)

会長 伊丹寛一

幹事 遠山堯郎

会員数 98名

——会長の目標——

- (1)会員相互の交流を一層深め、魅力あるクラブ運営に努める。
- (2)質、量を見極めて会員増強する。
- (3)国内友好クラブ(福岡西 RC)との関係を密にする。
- (4)姉妹クラブの台湾延平 RC を公式訪問する。
- (5)ロータリー財団への寄与を高める。



尾張旭 RC

'92年9月18日(金)

会長 飯田幸雄

幹事 梅村孝則

会員数 66名

——会長の目標——

- (1)バランスのよくとれた奉仕活動をする。
- (2)市民祭に協力し、苗木を配布する。
- (3)クラブの青少年育成基金を充実する



名古屋-名南 RC

'92年9月22日(火)

会長 岡村鐘雄

幹事 伊藤圭一

会員数 70名

——会長の目標——

- (1)バランスのとれたプログラムの推進
- (2)「明るく楽しく」夜間例会の特色を出す。
- (3)女性会員の活発な活動をひき出す。

公式訪問だより



名古屋-西 RC
'92年 9月24日(木)
会長 澤田裕之
幹事 川島 誠
会員数 144名

——会長の目標——

- (1) I.M. のホストクラブとして努力する。
- (2) 創立40周年記念の準備。
- (3) 「初心不可忘」をモットーに。



岡崎城南 RC
'92年 9月29日(火)
会長 仲井 豊
幹事 青山昇治
会員数 77名

——会長の目標——

- (1) 四大奉仕部門をバランスよく充実し活動には独自性をもつ。
- (2) 会員家族相互の交流をはかる。
- (3) R. I. 会長方針に沿った立案と実行。



名古屋-和合 RC
'92年 9月30日(水)
会長 大沼協一
幹事 森 武保
会員数 107名

——会長の目標——

- (1) 親睦・卓話などのクラブ奉仕活動に一層努める。
- (2) 環境保全活動に力を入れる。
- (3) ホームクラブへの出席率を高める。



田原 RC
'92年10月2日(金)
会長 富田良夫
幹事 森下露舟
会員数 71名

——会長の目標——

- (1) R. I. 会長テーマの推進。
- (2) 「ロータリークラブらしさ」と例会等への「出席の励行」。
- (3) ローターアクト年次大会への協力と援助。



名古屋-東 RC
'92年10月5日(月)
会長 鋤納忠治
幹事 末岡熙章
会員数 112名

——会長の目標——

- (1) 楽しく有意義な例会と奉仕の実践。
- (2) ローター財団への寄与。

地区ニュース・その他

青少年奉仕委員長会議

地区青少年奉仕委員会 委員長 内山 卯

日 時 1992年10月3日(土)14時～17時

場 所 名鉄岡崎ホテル

ホスト 岡崎-南ロータリークラブ

出席者 各クラブの青少年奉仕委員長

インターアクト委員長

ローターアクト委員長

会議次第

1. 挨拶 宮地信尚ガバナー・ノミニー 他
2. 紹介 宮地 D. G. N、中村 P. D. G、鈴木
地区幹事、地区委員、特別出席者
3. 第1回ライラの開催について

●ライラについての説明

中村繁男バスターガバナー

●第1回ライラ開催要領発表

岡崎-東 RC 成田敏圀実行委員長

4. インターアクトクラブの活動状況、拡大
増強について

●学校側からみた I. A. C. の問題点

豊橋商高 I. A. C. 顧問 早川宣弘

●I. A. C. の活動報告と感想

豊橋商高 I. A. C. 会長 鈴木正代

●I. A. C. 海外派遣報告

豊田高専 地区代表 山田一博

5. ローターアクトクラブの活動状況、拡大
増強について

●R. A. C. の活動、海外派遣報告

田原 R. A. C. 地区代表 光部浩司

●R. A. C. について思うこと

尾張ゾーン代理(江南) 杉本哲一

岡崎 R. A. C. 会長 千嶋昌久

岡崎 R. A. C. 幹事 畔柳顕子

6. 質疑応答

ロータリー独自の青少年奉仕活動の主目的は、青少年の代表を指導者として養成し、その指導者を通じて、ロータリーの理想を青少年に広め、次の社会が幸せで平和であることを願うことにありと理解しております。この目的を達成するため、ロータリーは、ライラを実施し、インターアクト、ローターアクトを提唱しています。

この会議では、ライラの意義を中村 P. D. G にお話しいただき、第1回ライラの開催要領を発表し、ご参加ご協力を要請しました。

インターアクト、ローターアクトにつきましては、提唱クラブでないクラブの青少年奉仕委員長さんをご理解しやすいように、インターアクトクラブおよびローターアクトクラブの会員自身に、映像を使用して、活動状況を報告していただき、さらに会員が「活動から得た思い」を率直に発表していただきました。これを、各委員長さんが各クラブに持ち帰って、会員の皆様にお伝えいただき、インターアクトおよびローターアクトの拡大と増強に、ご協力いただきますことを、お願いするものであります。

災害救援金ご協力のお礼

国際ロータリー第2760地区 ガバナー 神戸 政治

地区国際奉仕委員会 委員長 小嶋 洋一

地区世界社会奉仕(小)委員会 委員長 片山 主水

過日各クラブ会長殿へ、米国第6200地区・第6840地区・第6990地区の災害に対して救援金の送付の依頼を申しあげたところ早速ご協力いただきありがとうございます。

ガバナー事務所より各地区、それぞれUS\$3,000送付いたしましたのでご報告します。

地区ニュース・その他

1993～'94年度

青少年交換について

地区青少年交換(小)委員会
委員長 梶山 正弘

1991～'92年度の派遣留学生および受入れ留学生は、それぞれ貴重な体験をおみやげに全員無事帰国いたしました。

次に1992～'93年度の派遣留学生は表のごとく、期待と希望に胸をふくらませながら全員元気に出発をし、それぞれの地区でお世話をいただき、留学生生活を始めております。また本年度受入れの留学生も順次到着し、受入

れクラブにてお世話をいただいております。

また、1993～'94年度の派遣留学生につきましては、9月12日に名古屋YMCAにてテスト・面接等を行ない、14名を派遣留学生候補者として合格決定し、各自宛に通知いたしました。

この後、候補者には、早速申請書を提出していただき、先方の地区に受入れを要請します。しばらくの間不安な日々がつづきますが、受入れ承諾の返事を受けますと、正式に派遣が決定いたします。

以上簡単にご報告させていただきました。

1992年～'93年 青少年交換学生・派遣留学生名簿

氏 名	性 別	推 薦 R C	国 名	相手地区	出発日
足 立 洋 介	男	名古屋-名東	CANADA	5550	8月21日
吉 野 聖 子	女	小 牧	U. S. A.	6270	4 月
野 口 奈 美	女	小 牧	U. S. A.	5400	8月23日
神 谷 美和子	女	高 浜	AUST.	9830	4 月
神 谷 孝 章	男	高 浜	U. S. A.	5010	8月23日
近 藤 文	女	名古屋-和合	U. S. A.	5510	8月23日
小 川 法 子	女	名古屋-北	U. S. A.	5400	8月23日
杉 本 は な	女	名古屋-大須	U. S. A.	6560	8月23日
新 沼 聖 子	女	名古屋-大須	CANADA	5020	8月23日
鈴 木 明 香	女	岡 崎 - 南	U. S. A.	5320	9月20日
小 中 典 子	女	名古屋-和合	U. S. A.	6440	8月23日
野 口 ケイト	女	岡 崎 城 南	U. S. A.	7350	8月2日
岩 松 恵	女	豊 川 - 宝 飯	U. S. A.	5010	8月23日
高 村 英 恵	女	知 立	U. S. A.	5520	8月6日
櫛 田 恵理子	女	東 海	U. S. A.	6510	8月23日
阿知波 宗 幸	男	東 海	U. S. A.	5520	8月23日
田 中 紀有記	男	西 春 日 井	U. S. A.	5500	8月23日

1992～'93年 青少年交換学生・受入留学生

1992年1月～'93年1月

氏 名	性 別	受 入 R C	国 名	相手地区	到着日
Peter Roberts	M	高 浜	AUST.	9830	1月20日

1992年 8 月～'93年 8 月

氏 名	性 別	受 入 R C	国 名	相手地区	到着日
Jennifer Hunt	F	名古屋-和合	U. S. A.	5010	8 月22日
Natalle Pilsanen	F	高 浜	U. S. A.	5010	8 月26日
Andrea Dewey	F	名古屋-北	U. S. A.	5400	8 月22日
Lyon Emond	M	東 海	U. S. A.	5520	8 月28日
Adrian Rosenfeld	M	知 立	U. S. A.	5520	8 月28日
Karen Aldog	F	名古屋	CANADA	5550	8 月21日
Alan Sorba	M	名古屋-名東	CANADA	5550	8 月21日
Tiffany Pforr	F	西春日井	U. S. A.	5960	8 月22日
Stacey Weber	F	名古屋-大須	U. S. A.	6220	8 月22日
Brett Dobnal	M	小 牧	U. S. A.	6270	8 月22日
Jonatban Thomas	M	小 牧	U. S. A.	6420	8 月22日
Chad Updegrove	M	岡崎城南	U. S. A.	7430	8 月25日

1993年 1 月～'94年 1 月

氏 名	性 別	受 入 R C	国 名	相手地区	到着日
Margaret Chandler	F	名古屋-大須	AUST.	9830	
Adrian Borradaile	M	高 浜	AUST.	9520	

1993～'94年 青少年交換学生・派遣留学生志願者

氏 名	学 校・学 年	推 薦 R C	氏 名	学 校・学 年	推 薦 R C
服部孝雄	熱田高校2年	名古屋-守山	加藤由衣子	椋山女学園中学3年	半 田
村瀬 充	知多東高校2年	東 海	鈴置信子	光ヶ丘女子高校2年	東 知 多
後藤恵美	高浜中学3年	高 浜	鴨井敬恵	金城学院高校2年	西春日井
大塚寛子	高浜南中学3年	高 浜	藤田房子	金城学院高校1年	名古屋-大須
中崎加奈子	光ヶ丘女子高校2年	岡崎-南	磯部美良	愛知淑徳高校1年	名古屋-大須
深見彰子	岡崎東高校2年	岡崎城南	坂下 遊	御津高校1年	豊川-宝飯
石田 剛	春日井南高校2年	小 牧	倉島 督	常滑北高校1年	東 海

青少年交換の推進に最適なスライドセット

毎年、全世界の7,000名を超える青少年が、ロータリーの人気のある青少年交換プログラムを通じて機会を与えられ、自国以外の国での生活を体験しています。このプログラムの指針の再検討を行うことによりクラブの青少年交換への参加を推進するため40枚からなるスライドセットが制作されました。

スライドセットは、英語・フランス語・ドイツ語・イタリア語・スペイン語・ポルトガル語・日本語・韓国語・スウェーデン語による台本が用意され、国際本部の注文デスク、あるいは皆さんの地域に奉仕業務を行う R. I. 支局から入手することができます。 価格は1組につき U S \$8.50です。

地区ニュース・その他

9月23日(祝)

ローターアクトの日

ローターアクト地区代表 光部 浩司

秋晴れの9月23日、我々 R. A. C. は地域社会への奉仕活動を実践しようと地区内を尾張ゾーンと三河ゾーンに分け、各ゾーン代理のもと多数のロータリアンのご出席をいただき、盛大に挙行する事ができました。

〈尾張ゾーン合同清掃例会〉

神戸ガバナーをはじめ37名のロータリアンの皆さん、そして72名のアクターが参加しました。

皆さんが楽しみながら参加できるようクイズを取り入れた班別活動による清掃活動としました。



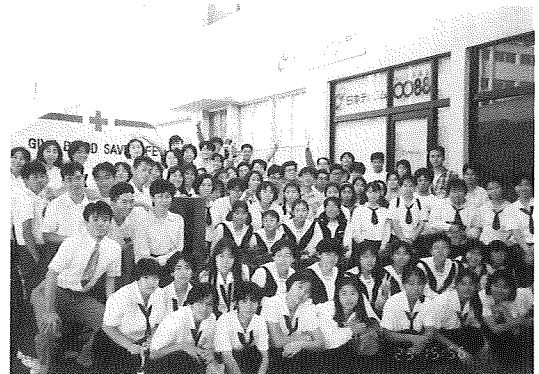
久屋大通公園周辺にて

また、集めたゴミにより簡単なゴミモニュメントを作製し、定量的、視覚的に環境保全を一般通行人に訴えました。清掃のお礼、にとテレビ塔に無料で入場させていただいた事等が、我々の奉仕が人々にも認められ理解していただけた成果だったのでしょうか。また、ロータリアンの皆さんにもアクターと一緒にゴミ拾いをしていただきありがとうございました。

〈三河ゾーン合同献血例会〉

J R 豊橋駅周辺において三河ゾーン合同献血例会を開催しました。当日の参加人数は三河ゾーンの R. A. C.・I. A. C. の90名(過去最高)で、ホストの豊橋 R C の方々にも多数献血活動に参加していただきました。

午前9時より宮地ガバナー・ノミニーを始め豊橋赤十字センターの所長さんらをお招きし、例会を行い、献血の大切さをお話していただきました。



J R 豊橋駅前にて

その後午前10時から午後3時半まで献血および街頭での呼び掛け活動を行いました。また今回は初めて成分献血にも協力し、アクターも多数成分献血を体験しました。採血結果は、受付者数241名、適格者数217名(内400ml43名、血漿成分16名)で、多くの市民の方々に、ご理解ご協力をいただきました。結果的には成功でしたが、今回の経験を生かし来年度も素晴らしい例会になることを祈念いたします。この貴重な経験と機会を与えてくださったロータリアンの皆さんに厚くお礼申しあげ今後とも変わらぬアクトへのご理解、ご協力をこの場をお借りしてお願い申し上げます。

1992～'93年度 R. I. 第2760地区

名古屋第二分区

INTERCITY MEETING

名古屋第二分区代理 日比 榮一

日 時 1992年10月9日(金) 15:30～19:25

会 場 名古屋東急ホテル 3階

ホスト 名古屋・北ロータリークラブ

プログラム 第一部 式 典 15:30～16:10

第二部 フォーラム 16:15～17:30

第三部 懇 親 会 17:50～19:25



ガバナー、バストガバナー、日比分区代理と

神戸ガバナーを始め29名の特別出席者の方々を含め、分区内外より総数415名、追加3名の多数のご参集をたまわり、盛会裡にI. M. が開催されました事、心より厚くお礼申し上げます。

夜来の雨もからりと晴れた爽秋の昼下り、地区のトップバッターとしてI. M. が挙行されました。天祐と申しましうか、神助と申しましうか、我等の願いに天の祝福をいただいたと感じたのでございます。一体何のこっちゃとお思いでしょう。それは今回のフォーラムのテーマにあります。即ち「職業宣言について」の中、ロータリーの倫理を取り上げた事なのです。約一時間ではありますが、心を込めて真摯な討議がなされました。そしてこの間、私達は倫理の理念の中に身を置き

たのであります。この事を天がお賞めくださったのではありますまいか。「その心に三月仁に違わず、その余はすなわち日月に至るのみ」(仁をしっかり守ってはなれぬ様に心がけているなら、その他の徳は自然に身を備わるもの)と論語にあります。これを契機とし、尚三ヶ月程は深く思考するならば、一層の徳を得られるのかも知れません。田中 P. D. G、加納 P. D. G、岡本リーダー会議委員長、相羽元分区代理、諸氏のご教授、ご助言に深い感銘を受けました。心より敬服申しあげます。

奥谷 P. D. G が R. I. 環境保全実行グループメンバーのお立場から、切々と地球保全を訴えられました。難しい問題に取り組まれますご苦勞の程、身に沁みる思いですが、これもロータリーの大切な理念と存じます。



なかにし陽子(歌手)さんと「手に手つないで、

懇親会場は、東急ホテルの細心且つ親身のサービスと、なかにし陽子のオン・ステージ「愛と友情を唄う、…ラ・クンパルシータ、カミニート、百万本のバラ、愛の讃歌…大いに友情を深めたものと自画自讃いたしますが、これも偏に、実行委員会の適切なる運営とクラブの後援、そして分区内外総べてのロータリアンの皆様のご協力あればこそでございます。再度厚くお礼申し上げますと共に、ポール・ハリスの教えの如く、ロータリーという船の安全航海を祈ろうではありませんか。

地区ニュース・その他

オーロラRCとの姉妹提携を終えて

豊橋RC会長 石原吉三郎

豊橋ロータリークラブは、本年度創立42周年を迎えましたが、未だに海外ロータリークラブとの姉妹提携をしていませんでした。長年歴代会長、幹事、国際奉仕委員会が準備を続けてまいりました念願の姉妹クラブ提携を本年度のメインテーマとして、ロータリーの国際奉仕を通じて親善と友好の輪を広げることになりました。

そして9月9日、R. I. 第5450地区ガバナーラッセル・グリーン氏とR. I. 第2760地区パストガバナー高沢隆氏の立合のもとに、米国コロラド州オーロラ市オーロラ・ロータリークラブ会長ポール・サス氏と私の間で決議書に調印を行ない、無事に太平洋を越えた姉妹クラブの提携が実現いたしました。



両クラブの間では、今後の活動として、

- (1)本年度豊橋ロータリークラブが、オーロラロータリークラブの会員の親善訪問を受け入れる。
- (2)会員相互の交流・ウィークリー等を利用したPR活動と情報の交換。
- (3)中期・長期的には、学生交換等の国際ロータリープロジェクトに沿った共同プロジェクトの実施。

等のことを考案しています。

表 敬 訪 問



10月1日(木)、神戸ガバナーは、鈴木地区幹事、上野山地区副幹事、戸田瀬戸RC会長とともに、瀬戸市役所に井上市長を訪ね、地区大会開催に対するご協力をお願いして参りました。

1992～'93年度

国際ロータリー第2600地区

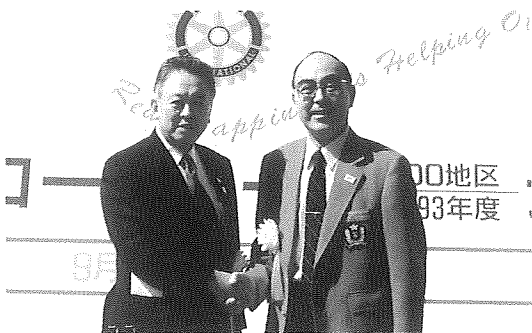
地区大会、開催される

と き 1992年9月26日(土)・27日(日)

ところ 長野県松本文化会館

ホスト 松本ロータリークラブ

この地区大会には、当地区の高沢隆パストガバナーがR. I. 会長代理として出席されました。神戸政治ガバナー夫妻を始め、多数の当地区ロータリアンとご夫人達が参加し、友好を深めてまいりました。



第2600地区花岡ガバナーと握手する神戸ガバナー

12月・1月の行事案内

〈第21回 R. I. アジア第1・第3ゾーン研究会〉

日 時 1992年12月4日(金)～6日(日)

場 所 福山ニューキャッスルホテル

〈名古屋市市内会長・幹事会〉

日 時 1992年12月10日(木)

場 所 ホテル ナゴヤキャッスル

〈知多ロータリークラブ 5周年記念行事〉

日 時 1992年12月14日

場 所 知多市勤労文化会館

〈ガバナー事務所正月休みのお知らせ〉

1992年12月28日より1993年1月5日まで、
ガバナー事務所は正月休みになります。

計 報

謹んでご冥福をお祈り申し上げます。

10月2日 磯貝忠利 (西 尾 RC)

10月19日 黒岩常泰 (東知多 RC)

文 庫 通 信 (61号)

☆ ロータリー環境保全デーに因んで ☆

- 「社会奉仕〈社会奉仕委員会…環境保全〉」 (「ロータリアン必携」第4巻)
R. I. 1987年 84頁 [申込先：日本支局 ☎03-3355-5391]
- 「浪費ひどすぎる〈こうして物を大切に〉」
D-366 1975年 49頁 [申込先：ロータリー文庫 (コピー)]
- 「いまなぜ環境問題か」
立川 涼 1991年 20頁 [申込先：松山南 RC ☎0899-32-4426]
- 「シンポジウム地球環境保全のために地域で何ができるか」
D-259 (地区大会) 1990年 15頁 [申込先：ロータリー文庫 (コピー)]
- 「市民シンポジウム地域の環境保全—私達は今なにをなすべきか—」
京都南 R. C. 1991年 75頁 [申込先：京都南 RC ☎075-341-4610]
- 「ロータリーこそ地球環境保全—プロジェクトがよく似合う」
D-271 (分区 IM) 1991年 49頁 [申込先：D-2710 ☎0823-25-0045]
- 「人類は大地に属する」 ビデオ
R. I. 1974年 10分 [申込先：ロータリー文庫 (貸出・コピー)]
- 「人類の共有財産、地球を守ろう」 ビデオ
R. I. 1990年 23分 [申込先：ロータリー文庫 (貸出・コピー)]

ロータリー文庫 〒105 東京都港区芝公園2-6-3 a b c 会館 7階

T E L 03-3433-6456・F A X 03-3459-7506

開館／午前10時～午後5時 休館／土・日・祝祭日

地区ニュース・その他

ロータリー財団寄付額

(1992年8月31日)

分 区	ク ラ ブ 名	1991～'92年度寄付額	1992年8月31日現在累積	
			ポリオプラス	財団寄付
尾張第一分 区	知 多	\$ 2,000.00	\$ 6,904.08	\$ 20,785.33
	半 田	6,412.53	22,548.66	112,452.45
	半 田 南	11,849.64	16,735.52	84,912.26
	東 知 多	3,546.15	12,202.22	69,679.68
	常 滑	4,640.00	18,675.00	70,005.30
	東 海	1,704.22	18,961.57	68,859.44
名古屋第一分 区	名 古 屋	18,070.00	68,196.17	336,452.27
	名 古 屋 名 駅	2,200.00	0	3,200.00
	名 古 屋 名 南	18,242.25	0	78,442.25
	名 古 屋 南	3,526.42	34,823.55	151,918.67
	名 古 屋 港	16,563.85	47,543.72	166,276.68
	名 古 屋 瑞 穂	14,320.92	23,470.07	109,993.12
	名 古 屋 中	19,181.53	35,972.58	230,246.53
	名 古 屋 西	3,814.66	88,095.38	248,512.25
	名 古 屋 大 須	4,408.45	28,204.37	64,231.64
	名 古 屋 栄	524.00	4,620.68	12,144.68
	名 古 屋 東 南	2,000.00	53,186.72	160,685.05
	名 古 屋 千 種	4,160.00	16,389.55	75,304.41
名古屋第二分 区	名 古 屋 東 東	16,367.84	29,793.38	171,212.36
	名 古 屋 北 北	5,825.00	39,595.95	187,340.47
	名 古 屋 名 北	3,750.00	19,580.73	93,946.44
	名 古 屋 名 東	20,000.00	22,548.13	85,906.40
	名 古 屋 守 山	13,250.00	29,508.11	144,064.28
	名 古 屋 和 合	9,249.00	28,702.94	121,203.17
	名 古 屋 昭 和	0	0	0
	犬 山	3,599.66	21,520.51	114,143.69
	岩 倉	480.00	12,368.91	36,222.70
	春 日 井	6,850.00	25,348.18	137,716.19
東尾張分 区	小 牧	6,250.22	28,946.14	100,907.59
	江 南	5,528.78	32,441.28	102,271.13
	名 古 屋 空 港	2,040.00	21,906.10	88,335.39
	尾 張 旭	6,054.92	17,105.53	80,375.54
	瀬 戸	7,923.07	28,336.15	98,998.05
	豊 山 北	1,300.00	16,608.47	57,212.83
	あ 城 北	3,000.00	31,809.27	42,503.15
	尾 ま	5,872.32	27,125.82	151,803.84
	西	6,110.00	18,303.32	74,962.69
	一 宮	10,936.61	28,312.39	105,372.77
西尾張分 区	一 宮 中 央	8,540.00	0	16,436.55
	一 宮 北	9,027.00	24,843.59	97,473.04
	稲 沢	3,450.70	18,412.26	76,095.00
	西 春 日 井	1,300.00	19,852.48	102,181.99
	尾 張 中 央	5,037.03	13,046.37	69,641.60
	津 島	3,838.55	25,073.00	104,042.07
	渥 美	2,548.46	20,655.65	43,206.26
	蒲 郡	3,545.34	22,933.05	82,574.87
	奥 三 河	400.00	16,369.18	67,714.90
	新 城	2,000.00	6,058.33	41,055.15
三河第一分 区	田 原	500.00	28,386.94	91,249.07
	田 原 バシフィック	4,500.00	213.63	13,113.63
	豊 橋	13,442.00	39,152.34	196,708.26
	豊 橋 ゴールデン	9,655.55	378.66	31,934.21
	豊 橋 北	15,305.77	34,049.59	145,419.21
	豊 橋 南	1,563.00	21,804.08	82,126.43
	豊 川	5,880.00	24,098.83	105,764.31
	豊 川 宝 飯	6,060.00	15,395.48	56,762.38
	安 城	3,200.00	23,117.11	92,012.71
	碧 南	10,078.09	30,543.26	96,585.13
三河第二分 区	一 色	6,783.73	15,028.01	61,535.24
	刈 谷	9,926.67	30,493.20	138,417.83
	知 立	9,265.66	0	16,083.84
	尾 西	208.78	49,819.95	104,636.16
	西尾 K I R A R A	8,000.00	0	8,000.00
	岡 崎	7,248.00	35,744.51	164,023.87
	岡 崎 東	5,600.00	25,033.10	108,559.26
	岡 崎 城 南	16,124.00	1,093.37	28,840.47
	岡 崎 南	6,160.94	27,676.08	128,581.43
	高 浜	1,831.71	14,231.05	57,877.68
	豊 田	1,839.09	32,864.83	92,510.27
	豊 田 東	4,814.46	24,527.40	65,559.05
	豊 田 西	3,070.00	23,953.85	64,775.90
	豊 田 三 好	3,740.00	1,772.72	7,142.72

米山功労者一覧表（1992年度）

クラブ名	氏 名	寄付年月日	功労者回
あ ま	上野山 通	'92.08.13	1
	加 藤 文 義	'92.08.13	1
安 城	神 谷 次 男	'92.08.05	1
	鈴 木 清 一	'92.08.05	1
	鈴 木 忠 雄	'92.08.05	1
	原 田 慶三郎	'92.08.05	1
一 宮	石 井 慶 男	'92.07.09	1
一 色	石 原 正 治	'92.08.26	1
	鳥 居 正 一	'92.08.26	1
	鳥 居 吉 男	'92.08.26	1
	広 正 彦	'92.08.26	1
春 日 井	鈴 木 秋 夫	'92.08.04	1
名 古 屋	伊 藤 節 郎	'92.08.19	1
	水 野 金 平	'92.08.19	1
名 古 屋 名 東	太 田 藏 治	'92.07.27	1
名 古 屋 - 中	川 口 雄 平	'92.08.18	1
	酒 井 尊 夫	'92.08.18	1
	安 田 卓 彦	'92.08.18	1
	吉 田 茂	'92.08.18	1
名 古 屋 - 西	横 井 敬 一	'92.07.07	1
西 春 日 井	柴 山 藤 藏	'92.07.27	1
岡 崎 - 東	足 立 汎 和	'92.07.17	1
	斎 藤 洋 一	'92.07.31	1
岡 崎 - 南	中 川 望	'92.07.21	1
新 城	楠 昭 吾	'92.07.06	1
豊 橋	大須賀 健 司	'92.08.03	1
	神 野 紀 郎	'92.08.03	1

功労クラブ一覧表（1992年度）

クラブ名	寄付年月日	回 数
安 城	'92.08.05	13
一 色	'92.08.26	4
春 日 井	'92.08.04	11
名 古 屋	'92.08.19	19
名 古 屋 - 瑞穂	'92.08.03	14
名 古 屋 - 中	'92.08.18	15
名 古 屋 - 西	'92.07.07	8
西 春 日 井	'92.07.03	11
岡 崎 - 南	'92.07.31	15
新 城	'92.07.06	3
西尾 KIRARA	'92.08.31	1

功労法人一覧表（1992年度）

クラブ名	法人名	寄付年月日
西尾 KIRARA	(株)ダイセン	'92.08.31

第2760地区 出席報告

1992年9月分

分 区	クラブ名	出 席 率	例 会 数	会 員 数			分 区	クラブ名	出 席 率	例 会 数	会 員 数		
				'92年 7 月 1 日	当 月	増 減					'92年 7 月 1 日	当 月	増 減
尾張第一分区	知 多	100.00	4	43	48	+ 5	西尾張分区	あ ま	99.18	4	92	92	0
	半 田	99.24	4	74	75	+ 1		尾 西	91.13	4	60	62	+ 2
	半 田 南	98.33	4	60	62	+ 2		一 宮	98.04	4	96	95	- 1
	東 知 多	96.15	4	56	56	0		一宮中央	99.21	4	63	63	0
	常 滑	98.44	4	64	65	+ 1		一 宮 北	99.14	4	88	88	0
	東 海	97.31	4	64	65	+ 1		稲 沢	99.61	4	63	64	+ 1
	計	98.25		361	371	+10		西春日井	98.51	4	70	70	0
名古屋第一分区	名 古 屋	96.08	4	228	241	+13	三河第一分区	尾張中央	100.00	4	49	49	0
	名古屋名駅	97.78	4	76	79	+ 3		津 島	97.89	4	95	95	0
	名古屋名南	100.00	4	69	70	+ 1		計	98.08		676	678	+ 2
	名古屋南	98.71	4	123	128	+ 5		渥 美	92.36	4	66	65	- 1
	名古屋港	100.00	4	121	127	+ 6		蒲 郡	97.14	4	78	78	0
	名古屋瑞穂	100.00	4	95	98	+ 3		奥 三 河	93.42	4	44	44	0
	名古屋中	99.51	4	154	155	+ 1		新 城	96.43	4	63	63	0
	名古屋西	97.47	4	146	151	+ 5		田 原	97.34	4	71	72	+ 1
	名古屋大須	98.46	4	97	97	0		田原 パシフィック	99.14	4	57	58	+ 1
	名古屋栄	99.63	4	65	67	+ 2		豊 橋	98.05	4	128	126	- 2
	名古屋東南	99.41	4	91	94	+ 3		豊橋ゴールデン	100.00	4	75	75	0
計	98.82		1,265	1,307	+42	豊 橋 北	99.54	4	116	114	- 2		
名古屋第二分区	名古屋千種	100.00	4	68	68	0	豊 橋 南	98.40	4	84	85	+ 1	
	名古屋東	99.31	4	111	112	+ 1	豊 川	96.69	4	81	81	0	
	名古屋北	99.52	4	107	110	+ 3	豊川宝飯	95.70	4	66	65	- 1	
	名古屋名北	100.00	4	69	69	0	計	97.02		929	926	- 3	
	名古屋名東	100.00	4	73	71	- 2	三河第二分区	安 城	96.43	4	83	83	0
	名古屋守山	95.90	4	96	95	- 1		碧 南	98.37	4	83	83	0
	名古屋昭和	96.92	4	64	73	+ 9		一 色	97.11	4	52	52	0
	名古屋和合	100.00	4	109	107	- 2		刈 谷	100.00	4	87	91	+ 4
計	98.96		697	705	+ 8	知 立		100.00	4	52	51	- 1	
東尾張分区	犬 山	100.00	4	82	84	+ 2		西 尾	97.87	4	76	76	0
	岩 倉	94.76	4	42	43	+ 1		西尾 KIRARA	95.10	4	51	51	0
	春 日 井	100.00	4	86	87	+ 1		岡 崎	100.00	4	110	115	+ 5
	小 牧	97.04	4	75	76	+ 1		岡 崎 東	100.00	4	79	78	- 1
	江 南	96.22	4	69	71	+ 2		岡崎城南	100.00	4	76	75	- 1
	名古屋空港	99.65	4	72	72	0		岡 崎 南	100.00	4	99	99	0
	尾 張 旭	100.00	4	66	67	+ 1		高 浜	100.00	4	49	49	0
	瀬 戸	100.00	4	80	79	- 1	豊 田	96.77	4	90	97	+ 7	
	瀬 戸 北	100.00	4	63	63	0	豊 田 東	99.18	4	90	93	+ 3	
	豊山城北	100.00	4	68	67	- 1	豊 田 西	99.75	4	95	99	+ 4	
	計	98.77		703	709	+ 6	豊田三好	100.00	4	28	28	0	
							計	98.79		1,200	1,220	+20	
	地区内クラブ数			72RC	'92.7.1 会員数	5,831名	増 加 会 員 数	102名					
				当月末 会員数	5,916名	減 少 会 員 数	17名						
				当月平均出席率	98.38%	差引純増会員数	85名						